

東部地区  
フロントプロジェクト1

# 市民ワークショップ通信



## ❖ 第 3 回ワークショップを開催しました！

フロントプロジェクト1のにぎわいや交流の検討を行う『平成25年度 第3回 東部地区フロントプロジェクトに関するワークショップ』を10月7日(月)釜石市役所第4庁舎第7会議室にて開催しました。

前回までのワークショップで出された意見・アイデアを基に、市と専門家の方々とで詳細な検討を進めてきました。第3回となる今回のワークショップは、作成した市民広場の基本計画案と、市民ホールなど施設計画の進捗状況について説明を行い、後半の意見交換会では参加者の皆様から様々なご意見・ご感想をいただくことができました。

### 《 第1部 基本計画案の報告》

#### 1. 東部のにぎわいについて

復興ディレクターの遠藤先生(工学院大学准教授)より、東部地区におけるFP1の位置づけについて説明がなされました。

#### 2. 各施設について

釜石市復興推進本部リーディング事業推進室平松室長より、市民広場以外の各施設計画の検討経過と計画の進捗状況について説明を行いました。

#### 3. 市民広場の基本計画報告

オンサイト計画設計事務所の長谷川代表より、市民広場(南側)の基本計画について、模型やスケッチを用いて広場の使い方イメージを伝えながら説明がなされました。

### 《 第2部 意見交換》

参加者の皆様から頂いた質問・意見に対し、施設計画を行っている各担当者が回答を行いました。

今回出された皆様からの意見を、今後の施設計画に反映させながら検討を進めてまいります。



【 遠藤先生より東部のにぎわいについて説明】



【 平松室長より各施設について説明】



【 長谷川代表より広場基本計画について説明】

### 問い合わせ

釜石市役所復興推進本部リーディング事業推進室  
釜石市只越町3丁目9-13  
☎0193-22-2111(内線 316・312)

## ❖ 意見交換では活発な感想や意見を頂きました！

### ○意見の扱い方について

- ・市の言う“若者”とはどのような層を指しているのか？  
⇒ここでは現役世代とその予備軍と考えています。
- ・傍聴者の意見や質問、現場の声などをどう扱うのか？  
⇒頂いたご意見は今後計画に反映していくが、相反する意見もあり、事業の実現に当たり、すべての意見を反映することは難しい。

### ○他のプロジェクトとの関係について

- ・他のプロジェクトとの関連も大切なのでは？
- ・FP1～3で共通するコンセプトや、つながりを持ったモチーフ、仕掛けが欲しい。  
⇒今後も、FP1をはじめとする拠点整備から東部全体へ広がるにぎわい(復興)について、常に考えながら計画を進めていく。

### ○事業に関して

- ・事業を進めていく中で、庁内との調整は誰が責任を持って進めていくのか？  
⇒本計画は市リーディング事業推進室が担当しており、計画・事業を進めている。関係各課と協議しながら、最終的には市長決裁となる。
- ・グリーンベルトはどのような理由から整備することになったのか？  
⇒東部に住み続けるために整備するもの。盛土(グリーンベルト)で津波から東部地区を守る機能や避難路としての役割がある。

### ○広場への提案

- ・広場は共同店舗と一体的に使えると良い。
- ・広場の中央部分にキッチンカーなどのイベント車両は入ることができるのか？  
⇒キッチンカーや屋台など入れるよう、形状・レベルを考えている。
- ・イオンの通路は階段だけではなくスロープやエレベーターのようなものを設けて欲しい。  
⇒スロープを設けると、とても長くなってしまふ。立体駐車場の2階からは階段を降りずにイオンまで行けるよう計画している。
- ・芝生の維持と利用イメージは？  
⇒過度な管理はせずにみんなで維持していく。「基本的な管理」+「みんなの愛で！」
- ・北側と南側の広場のつながりが大切。広場間の道路の安全性確保に対する考え方は？  
⇒歩行者主体のつながりを作りたいと考えている。
- ・広場のトイレ数は何を基準にしているのか？  
⇒共同店舗棟のトイレを広場利用者も自由に使えるように計画している。基準は設けていない。
- ・広場に一部屋根のある空間や水辺、四季を感じる植栽などを設けて欲しい。  
⇒広場の安全性やバランスを考えながら計画を進めていく。

### ○東部地区全体について

- ・FP1の周辺では交通渋滞が予想されるのではないかと？  
⇒計画を進める中で周辺の状況を見ながら交通計画を進めていく。
- ・大渡橋(ガード下)の冠水対策は？  
⇒時間雨量50mm/hまでは冠水しない設計であるが、ポンプアップ能力が検討課題となっている。
- ・何ヶ所か、山への上り口・上り道を作って欲しい。  
⇒生活再建と合わせて、防災についても避難路等の検討を進めている。
- ・災害時には新日鉄の「三の橋」を通行できるようにすべき。

### ○その他

- ・市民ホールの規模は？  
⇒800席以上確保する。事業費は40億円を上限に計画を進めている。



【 担当者に質問している様子】



【 頂いた質問・意見に回答している様子】



【 市民広場(南側)のイメージ模型】

